

# 学校教育教員養成課程（中学校教育専攻） 技術・工業コース

実践的・体験的な活動を通して、ものづくりなどの  
様々な技術の見方・考え方を指導できる教師を  
一緒に目指します。

## 4年間の履修イメージ（技術）

<p>附属学校園以外の教育現場についても 知見を得て、副免実習や卒業研究にも 挑戦し、教育・研究スキルの幅を拡張</p>	<p>副免実習 教職実践インター シップ</p>	<p>卒業研究</p>	<p>4年</p>
<p>技術の単元やカリキュラム の分析、主免実習等を通し て授業作り（教材や単元開 発含む）を学ぶ</p>	<p>中等技術科構成論Ⅱ（技術4分野） 中等技術科指導法開発Ⅰ 教育実習Ⅲ（主免実習）</p>	<p>卒業研究</p>	<p>3年</p>
<p>技術教材 の 理解深化</p>	<p>中等技術科内容論（木材加工・金属加工・栽培・電気・機械・情報・木 材加工演習、電気応用、機械演習、情報技術） 中等技術科指導法Ⅰ・Ⅱ（基礎と応用）</p>	<p>卒業研究</p>	<p>2年</p>
<p>技術の教 材を分析</p>	<p>教育実習Ⅰ（特別支援学校での観察、介護等体験実習） 中等技術科構成論Ⅰ（技術4分野）、中等技術科指導法基礎、 教育実習Ⅰ（附属4校園）</p>	<p>卒業研究</p>	<p>1年</p>

本コースにおいて、工業という表記が見られますが、上図のカリキュラムは、中学校技術科の教員を養成するために設計されております。R5年度の「技術・工業」の入試は総合型選抜のみです。

ただし、R6年度入学者選抜（R5年度実施）は総合型選抜が廃止となり、「技術」の入試には（学校推薦型選抜Ⅱ）が適用され、「工業」の入試では（学校推薦型選抜Ⅰ）が実施されます。

入試の詳細は本学のHP（入試情報）からご確認ください。

# 学校教育教員養成課程(中学校教育専攻) ～学びの概略 主に技術コース～



## 木材加工

木材の基礎的な特徴:木材の成長、細胞壁の分子、早材と晩材、年輪、3断面(木口面、まさ目面、板目面)、針葉樹と広葉樹を知り、製図や木材加工も身に付け、**SDGs達成**を目指します。



## 栽培

肥培管理の方法、作物の多様性を知り、作物と人間との関わりの中に栽培を位置づけ、広い視野で作物栽培技術を学び、**ESDを推進**します。



## 電気

電気学全般について実習を交えて学ぶことで、電気機器の安全な使用方法を理解し、社会における**エネルギー利用**について考える力を身に付けます。

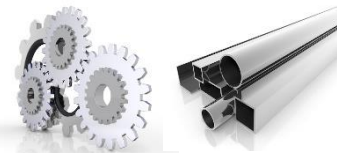


プログラミングとサーボモーターで空間制御



## 情報

**AIやデータサイエンス**の基礎にもなる代表的な解析手法やデータ処理をコンピュータで学び、プログラミング実習を通してその方法論を理解します。



## 機械

身の回りの金属材料や機械要素について基礎を学び、技術的な見方を身に付けます。また、機械実習を通して**STEAM**を意識した**ものづくり**の基本を学びます。

さらに!

### 中等技術科指導法 &指導法開発

中等技術教育の目標や性格、歴史的な変遷を知り、指導内容を学習します。その上で、学んだ知識と技術を集結し、**最新の授業開発**を精力的に行います。

アナログ技術からデジタル技術まで、柔軟に指導できる「**貴重**」な**技術教員**を一緒に目指します。先輩とスタッフ共々、心よりお待ちしております。